

あいことば

Vol. 128

2021.JULY

♡ ささえあい

♡ かせねあい



Dr topics (副院長 / 血液内科部長 大納伸人 医師)

医療安全管理室

【健康だより】マスク着用でリスク上昇!?
熱中症対策で元気な夏を!

ナーシングホームひだまり

訪問看護サービス 利用者様のご紹介

災害対策講習会

第3回腎臓病教室を開催/
鹿屋看護専門学校統合実習

乳がん検診

一緒に運動サロンを
始めてみませんか?

7月 外来診療表

告知



『FMかのや 77.2MHz』と『池田病院』のタイアップ!

番組

『おあすみおはようラジオ!』

『気になる 自宅でできるリハビリテーション』のコーナー
(毎月 最終火曜日 9:05 ~ 9:20)

放送日時 令和3年7月27日(火)

出演 作業療法士 住吉賢一



池田病院ホームページ



【FMかのや】QRコード

今月のテーマ 「生活不活発病の予防」

放送内容 介護が必要にならないために

副院長/血液内科部長

大納 伸人



Science has been driving medicine.

新型コロナウイルス感染症の診断で、PCR検査のことを毎日耳にするようになりました。PCRと聞くと、私が思い出すことは2つあります。一つは、1990～91年に九州大学の遺伝情報実験施設で、そのころはまだ珍しかったPCR自体を学んだこと。もう一つは、黒木登志夫氏が「がん遺伝子の発見」(中公新書)のあとがきで“町医者として一生を全うした著者の父親が、PCRの原理を理解できないまま逝った”と書いていたことです。

PCRはpolymerase chain reactionの略で、もともと温水中に住む細菌からとられたDNA(遺伝子)を複製する酵素と、正逆二方向のDNAを複製するきっかけ(プライマー)を利用して、目的とする遺伝子を数百万倍に増幅する、1993年にノーベル化学賞を受賞した遺伝子工学的な方法です。コロナウイルスだけではなく、結核菌などの病原菌、白血病やがん細胞などの診断・治療効果の判定、遺伝子組み換えなど多くのことに応用されています。

アストラゼネカ社のワクチンはアデノウイルスベクター(遺伝子の運び屋)に、遺伝子組み換え技術を用いてコロナウイルスの遺伝子の一部を入れ込んだものです。この遺伝子組み換え技術を応用して、目的とした遺伝子を導入した培養細胞から、たとえば悪性リンパ腫の細胞表面にあるCD20やCCR4などをピンポイントで攻撃する蛋白(モノクローナル抗体)を取り出して、悪性リンパ腫に対する治療薬として使用できるようになっています。そのおかげで臨床の現場では素晴らしい治療成績が得られるようになっています。

また、2020年のノーベル化学賞は「ゲノム編集」でした。これは目的とする遺伝子を、狙

い通りに書き換える技術です。この技術を用いて、血圧上昇を抑えるGABAを豊富に含むトマトの生産・販売が、昨年12月に認められました。医療の現場でも、ゲノム編集を用いた治療ができるようになることも、それほど遠いことではないように思われます。

以上のPCR、モノクローナル抗体(技術は異なりますが1984年ノーベル生理学・医学賞)、そしてゲノム編集の3つは、現代の画期的な素晴らしい発明とされています。

検査はもちろん、今後ますます遺伝子工学を用いた治療法や治療薬が開発され、私たちは今、“科学に後押しされた大変エキサイティングな時代”を生きていると感じています。その恩恵を享受するために、分子生物学の原理は比較的分かりやすいので、医療者はもちろん患者として適切な医療をうけるためにも、科学的方法とその限界の理解、そして科学的な考え方をもつことが求められていると感じています。

私自身は、国内留学でPCRや遺伝子工学を学んだことが海外留学に結び付き、留学時には別の研究室と共同でモノクローナル抗体を作成し、いくつかの論文まで作成することができました。分子生物学がなかった20世紀初頭に流行した、アメリカが第一次世界大戦に参戦したことにより世界に広がったスペイン風邪は、終息するのに3年がかかったそうです。世界中の人々の理解のもと、遺伝子工学的な手法を使った人類初のRNAワクチン、アデノウイルスベクターワクチンなど科学の力が、新型コロナ感染を早期に終息させてくれることを期待しているところです。

このたび、医療安全管理者を任命されました松崎志穂です。

私は池田病院に新卒から就職し、これまで育てて頂きました。一スタッフとして医療安全には携わってまいりましたが、管理をする立場となりより一層身が引き締まる思いでいっぱいです。不安でしかない中、多くの先生方や職員の方から声をかけていただき、頑張っていこうと決心いたしました。

医療安全は、すべての人の安全を守ること。患者様だけ、医療者だけではなく池田病院に関わるすべての方々が、安全に医療を受けられる環境をつくるのが大切であると思っています。そのために何をすべきなのか、これから学びながら池田病院での医療が、より安全に受けられるよう日々精進してまいります。

医療安全は職員ひとりひとりの意識が重要であり、管理者が行うものではありません。

「まあいいか」「大丈夫だろう」という簡単な気持ちでは事故が起こります。医療安全に興味を持ち、学び、作り上げていくことが大切だと思っています。

長きに渡り、知識師長が作り上げてきた医療安全の基本を活かしながら、医療安全に取り組んでいきたいと思っております。まだまだ学んでいる最中であるため、至らない部分もたくさんあると思いますが、よろしく申し上げます。



松崎志穂

ようやく梅雨も明け、本格的な夏が訪れましたが、皆様にはお健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。さて私 知識修一は平成11年11月より専任リスクマネジャー(現：医療安全管理者)任命を受け、勤務してまいりました。このほど人事異動で医療安全管理者を退任することになりました。長い間の皆様のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

着任時は全国的に医療安全の変革期であり、医療安全元年と言われる時でありました。

研修会なども多岐に渡り開催され、それらに参加することで医療安全に関して学んでまいりました。

医療安全の理念として、医療従事者の個人レベルでの事故防止対策と、医療施設全体の組織的な事故防止対策の二つの対策を推し進めることによって医療事故を無くし、患者さんが安心して安全な医療を受けられる環境を整えることを目標に取り組んでまいりました。

リスクマネジメントとは？

「人間は必ずミスを起こす」ということを前提として、そのミスが事故につながらないように防止対策をたて、患者さんの安全を最優先に確保することです。

安全とは、リスクが許容できる状態をいいます。医療現場ではリスクは常に存在しますが、そのリスクを事前に調査・予測し、適切な管理や教育によってリスクを許容範囲にまで回避、制御し減らすことが可能です。安全・安心な医療の提供を目指し頑張ってきましたが、まだまだ問題は山積みです。

私は5月末で退任しましたが、職員の皆様が院長のもと、医療安全管理部長の宮川先生をはじめ、今後担当となる松崎師長と一緒に病院全体が一致団結して医療安全に取り組んでくださることを願ってやみません。

今後はケアサポートセンターの一員となりますが、これまでの経験を活かし、新任務に全力投球する覚悟でおります。今後ともかわらぬご指導、ご鞭撻よろしく申し上げます。



知識修一

マスク着用でリスク上昇!?

熱中症対策

で元気な夏を!

熱中症とは

温度や湿度の高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスがくずれ、体温の調節機能が働かなくなり、様々な障害を起こす症状のことです。

屋外だけでなく、家の中でじっとしていても発症するため、注意が必要です。熱中症を知って、しっかり予防し楽しい夏を過ごしましょう。

*熱中症の症状は、脳梗塞でも現れることがあります。夏は脳梗塞が一番多くなる時期です。汗をかくことで、体内の水分が不足し、血流が悪くなったり、血栓(血の塊)ができやすくなるのが原因です。



気温・湿度が高い中でのマスク着用には注意が必要

★マスクをしていると身体を冷やすのが難しくなる★

ヒトは、気温が高くなり体内に熱がこもるようになると汗をかき、呼吸をして冷えた空気を体内に取り込むことで熱を発散し、体温調整を行っています。

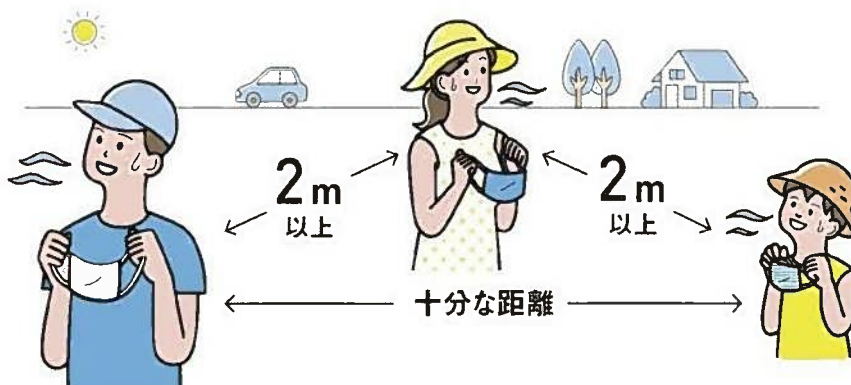
しかし、マスクをしていると自分の呼吸により温められた空気しか入ってこないため、呼吸で体を冷やすことが難しくなります。また、顔の半分ほどがマスクで覆われることで熱がこもりやすくなります。

さらにマスクによる加湿で口の渇きを感じにくくなるため、熱中症に気づくのが遅くなり、とくに高齢者では熱中症になるリスクは高まると考えられています。

➡マスクをはずして休憩をとることも大切

今年は外出を自粛し、家で過ごした時間の多い人が多く、屋外の暑さに慣れておらず、マスクを着けて外出することで体調を崩す可能性もあります。

熱中症を予防するために、▼こまめに水分を摂ること、▼室内では冷房を活用し、室内を涼しくすることが大切になってきます。



屋外で

人と2m以上

(十分な距離)

離れている時

環境省/厚労省



熱中症になった時の対処法

- ◆めまい
- ◆立ちくらみ
- ◆こむら返り
- ◆手足のしびれ など

- 涼しい場所へ移動（風通しの良い日陰や冷房の効いたところへ移動する）
- 衣服を緩める（衣服を緩めて風通しを良くし、楽にする）
- 体を冷やす（首筋や脇の下、足の付け根など太い血管が通る部分を冷やす）
- 水分補給（意識がはっきりとしている場合は水分を補給する）

- ◆頭痛
- ◆吐き気
- ◆体がだるい など

水分補給をして
早めの受診を！

- ◆意識がもうろうとしている
- ◆体がけいれんしている など

すぐ救急車(119)
を呼ぶ！



こんにちは！保健師です。

熱中症は、毎年ニュースになるほど騒がれています。さらに「マスク熱中症」にも注意が必要となります。こまめに水分補給と休憩、エアコンも上手に活用して、夏を乗り切りましょう。

ケアサポートセンター：徳田、小牧





ドライブ♪



6月は、感染対策をしながら霧島ヶ丘や荒平天神へドライブに出かけしました。この日はお天気にも恵まれ気持ちの良い陽射しの中、季節の花々を觀賞したあと、海を眺めながら荒平天神にお参りをしました。



「コロナが早く収束しますように」「家族が健康でありますように」と、ご利用者の願いは様々でした。コロナ禍でなかなか対面でのご面会も難しく、自粛生活が続いている状況ではございますが、とても良い気分転換になりました。



これからもご利用者が心身ともに健やかで、笑顔で楽しんでお過ごし頂けるように、感染対策を考慮しながら様々な計画を立て、気分転換を図って頂きたいと思えます。



ひだまり入所 介護福祉士 西崗聡子

ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
62名	48名	58名	57名	56名	49名

※どの曜日も受け入れ可能です。新規にご利用を希望される方は下記連絡先まで直接ご連絡いただきますようお願い致します。

※お問い合わせ先 通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者:介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1~5の方(入所サービスは要支援を除きます)。

手続き方法は、当施設か担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。

※お問い合わせ先 訪問リハビリ 林(作業療法士)



ホームページアドレス★<http://ikedahp.com>

★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設
ナーシングホーム ひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200 / 通所(0994)41-1725

訪問看護サービス・利用者様のご紹介

利用者様のご紹介

A様は数年前から寝たきりの状態であり、食事も経管栄養となっています。

奥様より「家に連れて帰りたい」と希望がありました。

その思いを受け、私たち訪問看護(看護師・療法士)も安心して在宅生活が送れるように支援しています。また、訪問診察や訪問入浴等のサービスも利用しており他職種連携を図りながら支援しています。

奥様へインタビューをしました！

①在宅看護を続けて大変だったことは？

病院から帰ってきて最初の頃、毎日清拭や吸引等することが多く大変でした。

②在宅看護を続けて良かったことは？

やりがいがあります。自分自身も毎日一生懸命体を動かして夜ゆっくり寝ることができる。

③奥様の趣味やリフレッシュ方法は？

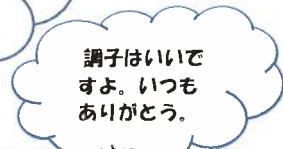
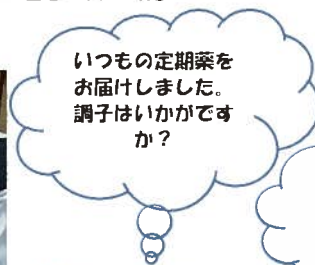
DVD鑑賞、フラダンス、月に1度の美容室

④訪問看護、訪問入浴等のサービスを利用して良かったことは？

助かっています！

⑤今後、訪看に希望することは？

調子の悪いときには手伝いをもらって今後も在宅看護を続けていきたい。



● 鹿屋訪問看護ステーション ●

鹿屋市下碓川町1794番地 ☎0994-44-4776

● サテライト白水 ●

鹿屋市白水町1986-11 ☎0994-45-6801

作成者：追田 * 斎藤 * 谷口



災害対策講習会



今年は、梅雨入りが例年よりも20日ほど早く、長期的な雨による水害、土砂災害などが懸念されます。皆様におかれましては、昨年度の豪雨災害の経験をもとに、災害対策の意識も高いのではないのでしょうか？幸いにも去年のような豪雨災害は今のところは起こってはいませんが、いつ、どこで、誰が被災するか分からない。それが災害です！被災しても困らないように、日頃から備える事がとても大切であることは言うまでもありません。

そんな中、6月20日(日)「災害に備える！」をテーマに、祓川集落センターで講習会が開催されました。鹿屋市安心安全課と、当院の日本災害リハビリテーション支援協会(JRAT)に所属している職員が講師として参加しました。災害が起こる前の備え、被災後に避難所などで注意する事などの講習内容で開催されました。参加されていた地域住民の方は、被災しても困らないためにはどうすれば良いのかという事を考えながら熱心に聞き入っていました。

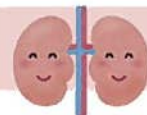
講習会を企画された祓川地区の町内会長様からは、「災害に備える事の大切さを再度認識する機会となった。いつ何があっても良いように災害時の準備を進めていきたい」と災害対策の意識が更に高くなったという声が聞かれていました。

決して他人事ではないのが災害です。祓川地区のような災害に備えるための取り組みが、より多くの地域で展開されるための支援を今後も行っていきたいと思えます。
作業療法士 住吉賢一



- 地域リハビリテーション広域支援センター ☎090-7451-3119(直通)
- 鹿屋市役所 安心安全課 ☎0994-31-1124

第3回腎臓病教室を開催しました！



6月12日土曜日に、当院多目的ホールで第3回腎臓病教室を開催しました。あいにくの雨にもかかわらず6名の方にご参加いただき、大変好評をいただきました。今後も工夫と改善を重ねて、よりよい教室づくりを進めていきたいと思ひます。次回第4回は、11月頃に開催予定としていひますので、今回ご都合の合ひなかつた方々にもご参加いただけるようお待ちしてあります。

ケアサポートセンター 小牧



ご参加いただき、
ありがとうございました！

～内容～

- ①日常生活の注意点(透析看護認定看護師 有野友和)
- ②医療費の制度について(MSW 田村直人)
- ③薬と腎臓について(薬剤師 西迫直人)
- ④実践！腎臓を守る運動(作業療法士 上谷耕平)
- ⑤慢性腎臓病と食事について(管理栄養士 松井香代子)
- ⑥腎臓病について(腎臓内科 山下和 医師)

鹿屋市立鹿屋看護専門学校統合実習



当院は、鹿屋市立鹿屋看護専門学校3年生の統合実習の受け入れを行っています。この実習は、各看護学を学んだ後で3年間の総まとめとして学習内容を統合し、「もう一度学ばせる」という趣旨で新たに創設された実習です。

看護管理や医療安全管理を学び、実際に看護師と複数の患者様を受け持ち、タイムスケジュールを組み立て、援助への優先順位看護ケアを行い統合的な判断と対応力を養います。

コロナ禍で看護学生も病院実習が儘らない状況ですが、指導者の「臨床現場で学ばせてあげたい」という気持ちも大きく、当院では感染対策を万全にして30名の看護学生を6グループに分けて受け入れています。

実習初日は、実際の臨床現場に緊張した姿がみられますが、看護師や患者様と関わるなかで笑顔もみられます。薬剤師から薬の説明、管理栄養士からは治療食や食事療法について学ぶ機会もあります。看護師も自分の学生時代を思い出しながら、そして初心に帰り学生への指導にあたっています。

今後、共に働く仲間を育てるといふ気持ちで、看護職が魅力的な専門職であることを実感できるよう関わっていききたいと思ひます。

2階西病棟 師長 永田麻理



令和3年度の

乳がん検診

がはじまっています

●乳がん検診

視触診



マンモグラフィ



超音波検査



乳がんは女性のがんの中で一番多く、最新の統計では、日本人女性の9人に1人は、一生のうちで乳がんを発症するといった報告も出ています。

ただ、乳がんは早期発見し適切な治療を受ければ、9割以上が治る病気です。効果の高いお薬や抗がん剤がたくさん開発されており、乳がん手術の技術も年々進歩していますから、他のがんに比べて有効な治療が多いと言えます。

自分やまわりの方のためにも、定期的な検診をオススメします！！

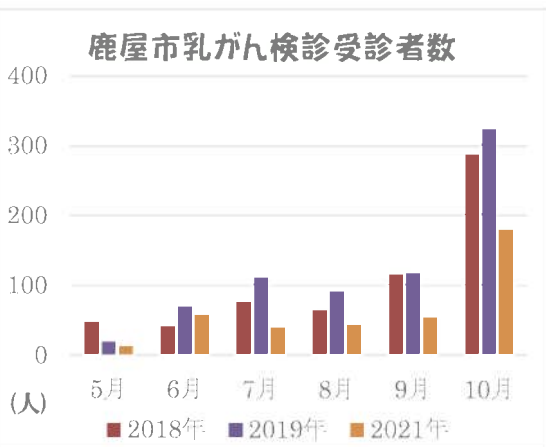
※40歳以上の方は、お住まいの市町村よりクーポン券や受診券が発行されます。詳しくはお住まいの市町村の健康増進課へお尋ねください。

鹿屋市の病院検診における当院の検診期間は10月末までです。鹿屋市にお住まいの方は、順次クーポン(はがき)が届くと思います。クーポンが届かない方は鹿屋市保健福祉部健康増進課へご相談ください。(☎0994-41-2110)

例年、期限の終わりに受診者が殺到し、ご予約をお受けするのが難しい状態になっております。早めの予約・受診をお願いいたします。

乳がん検診予約電話番号

0994-40-8782



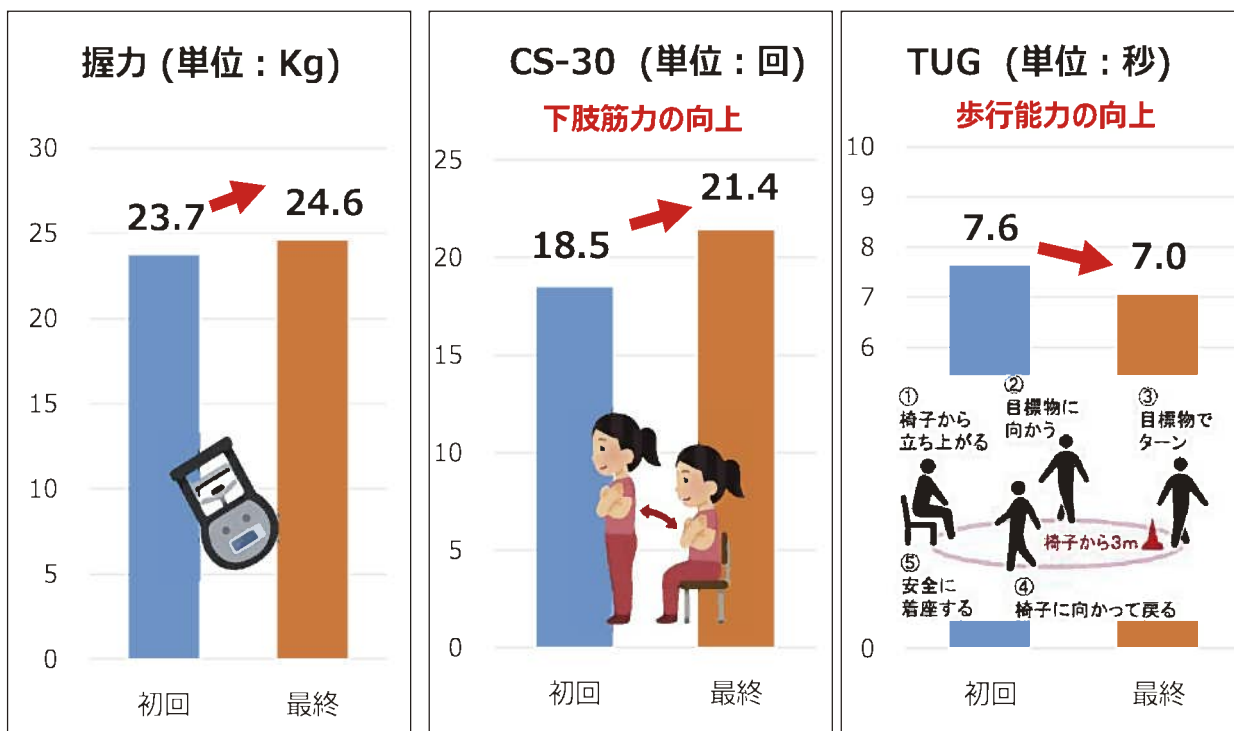
一緒に運動サロンを始めてみませんか？

鹿屋市では、高齢者が身近な地域で集い、介護予防や認知症予防に向けて自主的な活動の定着を図ること、住民主体の通いの場（サロン）を育成することを目的に、運動やレクリエーション等の指導を行う高齢者運動サロン育成事業を実施しています。

当院では、鹿屋市の事業に参画し輝北地区、大始良地区の2ヶ所の地区で通いの場(サロン)の立ち上げを行いました。参加者の多くは女性で、平均年齢は78.4歳。週1回 2ヶ月間 8回のルディック・ウォークを実施し筋力、体力、歩く能力の改善が見られました。また、足腰の痛みが減った、生活が楽になった、外出の機会が増えたなど、生活の質が良くなったという意見も聞かれていました。

当院では病気を患った方だけでなく、病気になる事を予防する取り組みも行っております。私達と一緒に健康を目指してみませんか？

運動に興味のある方、運動サロンを始めたいけど、どうすればいいの？など運動サロンに関するお問い合わせは、池田病院地域リハビリテーション広域支援センターまたは鹿屋市高齢福祉課までご連絡ください。



- 地域リハビリテーション広域支援センター 担当：住吉・森田
☎090-7451-3119 (直通)
- 鹿屋市高齢福祉課 地域包括ケア推進係
☎ 0994-31-1116

IKD 池田病院 外来診療表

7月

池田病院グループ
健康生活インフォマガジン

池田病院だより
あい・ことば

通称第128号 2021年7月1日発行 発行所/医療法人青仁会 広報委員会
〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地 ※ご希望の方に無料配布いたします

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	潤田 翼	今中 大	原口 昌明	田中 誠	山内 拓真	白濱 浩司
腎臓内科	吉留 悦男	吉留 悦男	池田 徹	池田 徹	吉留 悦男	
透析内科	古城 卓真 大塚 薫行	山下 和 大塚 薫行	古城 卓真 山下 和 大塚 薫行	古城 卓真 山下 和	古城 卓真 山下 和 大塚 薫行	山下 和 大塚 薫行 山内 拓真
腎炎専門外来		古城 卓真				野崎 剛(24日)
血液内科	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人 中嶋 秀人詞	大納 伸人 吉満	大納 伸人		中嶋 秀人詞
脳神経内科	武井 潤			岩田 真一		池田 賢一 (17日・31日)
消化器内科	堀之内 史郎 上原 翔平	堀之内 史郎 山内 拓真	堀之内 史郎	堀之内 史郎 上原 翔平	堀之内 史郎	上原 翔平 (3日・17日・31日) 山内 拓真 (10日・24日)
消化器専門外来			熊谷 公太郎	樋之口 真	佐々木 文郷	
肝臓内科	今中 大 井戸 章雄 (12日・26日)	今中 大	平峯 靖也	今中 大	今中 大	今中 大 (3日・17日・31日) 柴藤 俊彦 (10日・24日) 森内 昭博 (17日)
消化器内科 内視鏡	山内 拓真	上原 翔平	上原 翔平 (7日・21日) 山内 拓真 (14日・28日)	山内 拓真	上原 翔平	上原 翔平 (10日・24日) 山内 拓真 (3日・17日・31日)
呼吸器内科	寒川 卓哉	上野 史朗	寒川 卓哉		上野 史朗	
呼吸器外科		武田 亜矢 (6日・20日)				
糖尿病内科			大保 崇彦	上久保 定一郎 (15日)	西牟田 浩	
循環器内科	東福 勝徳	池田 大輔 東福 勝徳	東福 勝徳 重明	池田 大輔	池田 大輔 東福 勝徳	池田 大輔
循環器内科 (不整脈外来)						田上 和幸 (10日)
脳神経外科 脳・血管内科		富士川 浩祥	富士川 浩祥			
リハビリテーション科	鶴川 俊洋		鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津学(3日・31日)
整形外科	福島 好一	梶 博則 (13日・27日)	瀬戸 啓夫 (14日・28日)	福島 好一 川井田 秀文	福島 好一	担当 医
放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	宮川 勝也
乳腺外科	船迫 和	船迫 和	船迫 和	船迫 和	船迫 和	船迫 和
救急科	田中 誠	田中 誠	久木田 一朗 田中 誠	久木田 一朗 富士川 浩祥	田中 誠	富士川 浩祥
歯科	奥家 信宏 刈田 亜沙子	奥家 信宏	奥家 信宏 刈田 亜沙子		奥家 信宏 刈田 亜沙子	奥家 信宏
血液内科		中嶋 秀人詞	吉満			
消化器内科	上原 翔平	山内 拓真		上原 翔平		
消化器専門外来			熊谷 公太郎	樋之口 真	佐々木 文郷	
消化器内科 内視鏡	上原 翔平	上原 翔平 山内 拓真	熊谷 公太郎 山内 拓真	樋之口 真 上原 翔平 山内 拓真	佐々木 文郷 上原 翔平 山内 拓真	
循環器内科	東福 勝徳	吉留 卓(13日・27日)	東福 勝徳			
脳神経外科 脳・血管内科	富士川 浩祥					
呼吸器外科		前田 光喜 (13日・27日)				
リハビリテーション科	鶴川 俊洋		鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	鶴川 俊洋	川津学(3日・31日)
整形外科	前田 和彦 廣津 匡隆	前田 和彦	担当 医		海江田 英泰 (9日)	
放射線科(画像診断)	宮川 勝也	宮川 勝也		宮川 勝也	宮川 勝也	
乳腺外科	船迫 和		船迫 和	船迫 和	船迫 和 (2日・16日・30日)	船迫 和
形成外科	吉住 茉莉子 (12日・26日)					
救急科	田中 誠	田中 誠	久木田 一朗 田中 誠	久木田 一朗 富士川 浩祥	田中 誠	白濱 浩司
歯科	奥家 信宏 刈田 亜沙子	奥家 信宏	奥家 信宏 刈田 亜沙子		奥家 信宏 刈田 亜沙子	奥家 信宏

【受付時間】午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。
 ※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。
 ※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)
 予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更 TEL:0994-45-5278 FAX:0994-45-5259	放射線科 TEL:0994-45-5163 FAX:0994-45-5271	健康診断・人間ドック TEL:0994-40-8782 乳がん検診も承ります。	歯科 TEL:0994-43-6468
--	---	--	-------------------------------